

石狩川河畔自然再生植樹と新川堤チシマザクラ補植と植付

◆石狩川河畔

10月24日、2000年から石狩川河畔自然再生アクティビティに参加して居ますので20余年の継続アクティビティ。前日と打って変わって好天で温暖。文字通り“汗かいて来ました、”

21のサークルにそれぞれ10本の植樹。岡村先生から「植樹した木が成育しシマフクロウが巣穴作る大木になるには200年ほど掛かる。共生した自然を作ろう。我々は勿論生きて居ない・・・」とのお話。単に「植樹しよう・・・」と木を植えるのではなく、将来像を夢見て目的持った活動は分かり易くて良いと思いました。

参加はL比護・L山田・L堀東・L忠海・L山口・L工藤に加え、クラブ麻雀部会員の利尻飛鳥氏。



◆新川堤

新川堤は2016年からのアクティビティ。10サークルにグリーン農園で育成したチシマザクラ苗木をそれぞれ3本ずつ植えて来ました。



利尻の飛島氏。麻雀部会会員で比護屋の住民。